

予防歯科の最前

線 人生100年時代に 求められている 歯科医療の形

社会から求められている
歯科医療の一つの形をお話しさせていただきます。

日本は世界で最も高齢化率が高いです。現在4人に1人が65歳以上の超高齢社会です。年齢を重ねても病気にならずに健康を維持するためには健康な口腔を維持することが欠かせません。

地域のかかりつけ医として「むし歯の予防、管理にしっかりと自信を持って取り組みたい！」「歯周病の予防、治療に力を入れて充実させたい！」自院のチーム力を高めて「患者さんと長く付き合いたい！」...という診療所の皆様へ。歯周病、う蝕の最新科学を学び直し、自院の疾患へのアプローチを自信を持ってできるように充実させていきませんか？

最新科学が示すのは、「脱灰と再石灰化のバランスのコントロール」「病気の根絶ではなく、歯周組織と細菌の均衡の回復と維持」。これらの情報はう蝕と歯周病は生涯にわたる管理が必要であることを示しています。生涯にわたって来院者の方々の健康を維持する取り組みに必要な知識、医院としての取り組みの方法をお伝えさせていただきます。



講師

医療法人 仁志会
丸山歯科医院 副院長
丸山 修平
まるやま しゅうへい

略歴

2011 日本歯科大学生命歯学部卒業
歯科医師免許取得
2016～ 丸山歯科医院にて常勤勤務

活動

日本ヘルスケア歯科学会での活動
セミナー関連企画育成委員会
東京ワンデーセミナー責任者
実践セミナースタッフ
歯科衛生士育成コーススタッフ
歯科衛生士医の育成プログラム担当

所属

日本ヘルスケア歯科学会 (オピニオンメンバー)
日本病巣疾患研究会
日本臨床歯周病学会

葵メディカルアカデミー 非常勤講師 (歯周病学)
太田医療技術専門学校 非常勤講師
歯科衛生士 (クインテッセンス) 記事寄稿
1D (WEBセミナー) 出演
デントウェーブ (WEBセミナー) 出演 など